

第 2 期青梅市子ども・子育て支援事業計画 第 2 章 骨子(案)

①現行計画の体系	②国や都の動向・方向性	③市の課題	④計画の体系骨子(案)	
			基本理念	次代を担う子どもをみんなで育むまち《踏襲》
			基本目標	施策の方向
<p>基本方針 次代を担う子どもをみんなで育むまち</p> <p>第 1 章 子どもが伸びやかに育つまちづくり</p> <p>1 子どもが安心して楽しく過ごせるまちづくり</p> <p>2 「生きる力」を育む教育の推進</p> <p>3 子どもの人権の尊重</p> <p>4 子どもの地域での活動を応援するまちづくり</p> <p>第 2 章 子育ての喜びを感じられるまちづくり</p> <p>1 男女がともに子育ての喜びを感じられるまちづくり</p> <p>2 地域・世代間交流を進めるまちづくり</p> <p>3 地域の子育ての場とネットワークづくり</p> <p>第 3 章 すべての子育てで家庭を支援する地域づくり</p> <p>1 子育て相談・情報提供体制の充実</p> <p>2 子育て支援サービスの充実</p> <p>第 4 章 働きながら子どもを育てる家庭への支援の充実</p> <p>1 保育サービスの充実</p> <p>第 5 章 母と子の健康づくり</p> <p>1 保健・医療体制の充実</p> <p>2 母と子の健康づくり支援の充実</p> <p>3 思春期保健対策の推進</p> <p>第 6 章 支援が必要な子どもと家庭への支援の充実</p> <p>1 子どもの虐待防止の取組の充実</p> <p>2 ひとり親家庭等の自立支援</p> <p>3 障害のある子どもがいる家庭</p>	<p>○(国)『子育て安心プラン』の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育の受け皿の拡大 ・保育の受け皿拡大を支える「保育人材確保」 ・保護者への「寄り添う支援」の普及促進 ・保育の受け皿拡大と車の両輪の「保育の質の確保」 ・持続可能な保育制度の確立 ・保育と連携した「働き方改革」 <p>○(国)『子供・若者育成支援推進大綱』の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての子供・若者の健やかな育成 ・困難を有する子供・若者やその家族への支援 ・子供・若者の成長のための社会環境の整備 ・子供・若者の成長を支える担い手の養成 ・創造的な未来を切り拓く子供・若者の応援 <p>○(国)『子供の貧困対策に関する大綱』の重点施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育の支援 ・生活の支援 ・保護者に対する就労の支援 ・経済的支援 <p>○(都)『東京都子供・子育て支援総合計画』の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域における妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の仕組みづくり ・乳幼児期における教育・保育の充実 ・子供の成長段階に応じた支援の充実 ・特に支援を必要とする子供や家庭への支援の充実 ・次代を担う子供たちを健やかに育む基盤の整備 <p>○(都)『東京都子供・若者計画』の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての子供・若者の健やかな成長と社会的自立を支援 ・社会的自立に困難を有する子供・若者やその家族への支援 	<p>○子育て家庭が安心して子育てできるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育無償化や国の子育て安心プランなどの社会情勢を踏まえ、保育の受け皿と保育人材の確保が必要 ・幼児教育無償化にともない、保育・教育サービスの充実が必要。 ・前回調査に比べ、母親の就労希望は増加傾向 ・女性就業率の上昇等により、更なる共働き家庭等の児童数の増加が見込まれる中、「小1の壁」を打破することが求められている ・放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができる放課後の子どもの居場所づくりが重要 <p>○切れ目のない支援体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のつながりの希薄化等により、妊産婦等が孤立し不安感を抱えやすい ・妊娠期から出産、育児期にかけての切れ目のないサポート体制の充実が必要 ・子どもの発達段階によって、子育てに関する悩みは異なり、保健分野や教育分野など多岐に渡る ・子育て支援情報の更なる充実、気軽に相談できる体制づくりなどを求める声も多い ・子育て世代包括支援センターと子ども家庭支援センターが連携し、妊娠、出産、子育てに関する相談に応じ、保健、医療、福祉、教育等の関係機関による切れ目のない支援を行うことができる支援体制の拡充が必要 <p>○すべての子どもの健やかな成長への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの貧困やいじめ問題や虐待、自殺など、子どもを取り巻く状況は複雑化 ・子どもの声を聴き、寄り添い、子どもたちの視点に立って、すべての子どもたちの健やかな成長を支援できる環境の整備が必要 ・子育て世代の孤立化を防ぎ、子育てへの不安感、負担感を感じる子育て家庭に対し、相談しやすい環境の整備を図ることが必要 	<p>1 子どもが伸びやかに育つまちづくり</p> <p>2 子育ての喜びを感じられるまちづくり</p> <p>3 すべての子育てで家庭を支援する地域づくり</p> <p>4 働きながら子どもを育てる家庭への支援の充実</p> <p>5 保護者と子どもの健康づくり</p> <p>6 支援が必要な子どもと家庭への支援の充実</p>	<p>(1) 子どもが安心して楽しく過ごせるまちづくり</p> <p>(2) 「生きる力」を育む教育の推進</p> <p>(3) 子どもの人権の尊重</p> <p>(4) 子どもの地域での活動を応援するまちづくり</p> <p>(5) 子どもの健全な成長への支援</p> <p>(1) 男女がともに子育ての喜びを感じられるまちづくり</p> <p>(2) 地域・世代間交流を進めるまちづくり</p> <p>(3) 地域の子育ての場とネットワークづくり</p> <p>(1) 子育て相談・情報提供体制の充実</p> <p>(2) 子育て支援サービスの充実</p> <p>(3) 地域における切れ目のない妊娠・出産体制の強化</p> <p>(4) 施設職員に対する支援</p> <p>(5) 放課後等の居場所づくりへの支援</p> <p>(1) 教育・保育サービスの充実</p> <p>(2) 産休・育休後の特定教育・保育施設等の円滑な利用の確保</p> <p>(3) 労働者の職業生活と家庭生活との両立</p> <p>(4) 子育て世代の保護者負担の軽減</p> <p>(1) 保健・医療体制の充実</p> <p>(2) 保護者と子どもの健康づくり支援の充実</p> <p>(3) 思春期保健対策の推進</p> <p>(1) 子どもの虐待防止の取組の充実</p> <p>(2) ひとり親家庭等の自立支援</p>

への支援の充実	・子供・若者の健やかな成長を社会全体で支えるための環境整備			(3) 障害のある子どものいる家庭への支援の充実
				(4) 貧困による困難を抱える子どもたちへの支援